



主部材ノンスリップ部詳細

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
 荷重: T-20 (後輪一輪荷重: 8000Kg)
 載荷寸法: 200mm×500mm (等分布負載)
 許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
 衝撃係数: $i = 0.0$
 スパン: $L = 510 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
 N: 荷重を受ける主部材本数
 (Z): 主部材断面係数 (mm^3)
 S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「側溝」(溝幅 > 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 510 - 500} = 0.277 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 14 \times 2.599 \times 10^3 = 36.39 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.277 \times 36.39 \times 10^3 = 10.08 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 10.08 \times 10^3$$

$$= 25.2 > 20$$

以上より T-20 となる

本体重量: 93.2Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 GTKVSPH50-500BF T-20
					図面名称 GTKVSPHR 600X995X50/125 Fゴム付 EP:テーパー